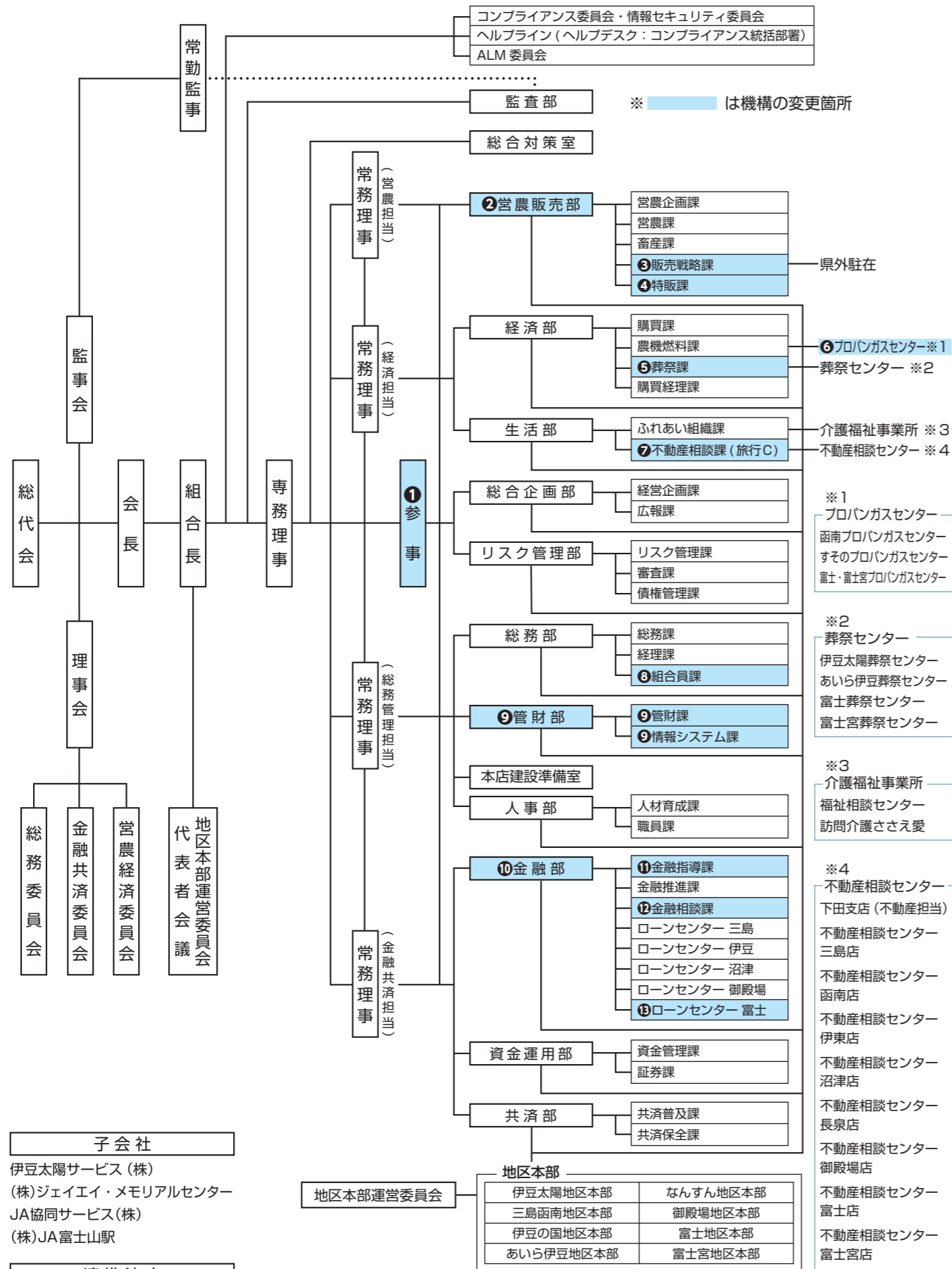


組織機構図

令和5年4月1日現在



- 子会社**
- 伊豆太陽サービス(株)
 - (株)ジェイエイ・メモリアルセンター
 - JA協同サービス(株)
 - (株)JA富士山駅
- 連携法人**
- (社福)協同福祉会

※地区本部の機構図につきましては、ホームページに掲載しています。

令和5年度JAふじ伊豆の新組織機構

農家組合員の皆さまの農業所得向上と組合員・利用者の皆さまへのサービス向上に向けて、事業の効率化を図るため、機構改革を実施し新たな組織機構でスタートしました。

主な変更箇所は以下のとおりです。

参事関連

① 総合事業の力を最大限に発揮し、事業計画や自己改革を着実に実施するため、調整機能を強化します。

営農・販売事業

生産拡大と販売拡大に向けて、営農部門と販売部門の連携を強化します。

- ② 営農部と販売部を統合し、営農販売部を新設
- ③ 販売経理課を販売戦略課に統合
- ④ 特販課を新設し、ファーマーズ課を販売戦略課と特販課へ統合。

ファーマーズマーケットを地区本部へ移管。

経済事業

購買事業を一体的に展開し、事務の堅確性の向上と効率化を図ります。

- ⑤ 葬祭部を経済部に統合し、経済部所管の葬祭課として設置
- ⑥ 農機燃料課所管の伊豆太陽・土肥・あいら伊豆プロパンガスセンターを地区本部営農経済センターへ移設

生活事業

相続等の相談業務を金融部に移管し、宅地等供給事業の充実を図ります。

- ⑦ 資産相談課の部署名を不動産相談課に変更

総務関連

組合員の意思反映や加入促進など組織基盤の強化を図るため、また、デジタル化への対応や情報資産管理を強化します。

- ⑧ 組合員課を新設
- ⑨ 管財部を新設し、総務部から管財課を移設、あわせて情報システム課を新設

信用事業

相談業務を基軸としたビジネスモデルを構築し、金融商品を総合的に提案できる体制を構築します。

- ⑩ 融資部を金融部に統合
- ⑪ 事務集中課を金融指導課に統合
- ⑫ 相続等相談業務を金融相談課へ移管
- ⑬ ローンセンター富士宮をローンセンター富士に統合

※ 上記①～⑬の事項は、9ページの機構図内の番号と連動しています。

